

その119番、本当に必要ですか？

一刻を争う命があります

令和6年中の桐生市消防本部管内の救急出動件数は8835件で、前年の8249件と比較して586件の増加となりました。救急出動件数は年々増加しており、このままのペースで増加し続けると、必要な時にすぐに救急車が出動できなくなってしまうおそれがあります。救急車は限りある医療資源です。いざという時のためにも、救急医療について考えてみませんか。

問い合わせ 地域医療感染症対策室 地域医療感染症対策係 (☎448250)

桐生市消防本部管内における救急出動件数 (件)



不適正な利用事例

「蚊に刺されてかゆい」「病院でもらった薬がなくなった」「病院で待つのが面倒なので」など、このような理由で救急車が呼ばれたケースもあります(総務省消防庁ホームページより)。

交通手段がない



どこの病院に行けばいいかわからない



夜間・休日の診療時間外だった



救急車は無料だから



全国版救急受診アプリ



総務省消防庁のホームページからダウンロードできます

救急車を呼ぶか病院を受診するかなどの判断に迷うとき、アプリの質問に答えるだけで、緊急度に応じた必要な対応が表示されます。いざという時のためにアプリをダウンロードしてスマートフォンに入れておくと安心です。

「Q助」 全国版救急受診アプリ



皆さん一人ひとりが正しい判断を心がけることが、尊い命を救う鍵になります。

こんな時は迷わず119番！

- ・意識がない。明らかに様子がおかしい。
- ・呼吸が苦しい。顔色が青い。息をしていない。
- ・急に胸が押されるような感じがする。息苦しい。
- ・急な激しい頭痛、胸痛、腹痛。
- ・急にろれつが回らない。麻痺が現れた。
- ・交通事故などで大けがをしている。
- ・大出血している。けいれんしている。

～休日や夜間に急な病気で困った時～ こんな相談先もあります！

相談先	開設日	時間	電話番号	診療科目
平日夜間急病診療所	月～土曜日※祝日を除く	午後7時30分～10時30分	47-2501	内科、小児科
休日緊急歯科診療所	日・祝日、年末年始	午前10時～午後2時30分	45-1397	歯科
休日当番医	日・祝日、年末年始	午前9時～午後6時	広報きりゅうまたは桐生市医師会ホームページを確認	
子ども医療電話相談	月～土曜日	午後6時～翌日午前8時	#8000	子どもの体調不良で対処に困ったときに相談できます
	日・祝日、年末年始	午前8時～翌日午前8時		
救急病院案内テレホン	毎日	24時間対応	22-0099	自分で受診できる場合、診療可能な医療機関を案内します

救急車の適正利用にご協力ください。

救急車の適正利用に

こんにちは
市長です



救急出動が大変ひっ迫した状況です。昨年の桐生市は救急出動件数が過去最高を記録し、今年に入ってからからは、更に増加しています。このまま推移していきますと、一刻を争う状況で本来救えるはずの命を救えなくなる危険性が高まります。生命に関わる病気やケガなどで急を要する場合には、即119番通報をしていただきたいと思います。ですが、迷った場合には子ども医療電話相談「#8000」や全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）、消防本部の病院案内テレフォンをご活用いただき救急車の適正利用にご協力ください。今後更なる相談先として専門家に相談できる窓口「#7119」の導入についても群馬県に要望しております。市民の皆様が安心できる救急体制維持のためにも、ご理解とご協力をお願いいたします。

桐生市長 荒木 恵司